

# 日高 HIDAKA

平成28年度第5回日高歯科医師会ゴルフコンペ  
日時:平成28年9月11日(日)  
場所:セズビルゴルフクラブ

今年度5回目の日高歯科医師会ゴルフ部の活動が行われた。秋晴れのさわやかな朝に、4名の会員ゴルファーが集まった。中村ゴルフ部長の恒例の挨拶から始まり、河合先生のナイスショットでスタートした。  
結果は、河合祥司先生が2本のドライバーを使いこな



して優勝し、ドラゴンとニアピンも獲得された。準優勝は、西川会長だった。中村ゴルフ部長は、台風10号の影響で行きつけの練習場が閉鎖になり、練習不足のため入賞を逃した。表彰の後は、食事をしながら親睦を深めた。(青山哲也 記)  
平成28年度第6回日高歯科医師会ゴルフコンペ  
日時:平成28年9月25日(日)  
場所:若小牧ゴルフリゾート72エミナ南コース

今年度6回目の日高歯科医師会ゴルフ部の活動が行われた。秋晴れのさわやかな朝に、4名の会員ゴルファーが集まった。中村ゴルフ部長の恒例の挨拶から始まり、西川会長のナ

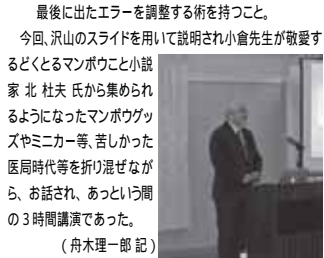


イスショットからスタートした。  
結果は、中村秀人 部長が最終ホールで意地の逆転優勝。若小牧まで遠征し、ゴルフ練習に取り組んだ中村部長の努力が実った。逆転された準優勝は、西川会長だった。西川会長はスコア70台目前だった。表彰の後は、食事をしながら親睦を深めた。(青山哲也 記)  
学術講習会  
日時:平成28年10月1日(土)午後2時から午後5時まで  
場所:新ひだか町静内ホテルローレル  
講師:「高齢化社会の総義歯をどう考えていくか」  
講師:旭川市開業 小倉歯科医院 小倉 一也 先生  
内容:インプラント治療が普及するなか最近増えているのが「インプラント難民」である。  
インプラント治療後に転動・引越し、あるいは担当Drが死亡した場合に埋入されているインプラントが特定しないと受け入れない患者さんが困っていらっしゃる現状を話さ

れた。また、高齢化社会が進むにつれて認知症と口腔ケアにおいて抵抗力の弱い高齢者は誤嚥性肺炎を起こしやすいことを話された。  
最後に義歯が上手になるには各ステップを正確に行う。途中おかしいと思ったら前にもどる。最後に治すエラーを調整する術を持つこと。  
今回、沢山のスライドを用いて説明され小倉先生が敬愛するどくとるマンボウこと小説家 北 村 寿 夫 から集められるようになったマンボウグッズやミニカー等、苦しかった医局時代等を折り混ぜながら、お話され、あっという間の3時間講演であった。  
(舟木理一 記)

「いい歯の日」8020表彰に関する打ち合わせ  
日時:平成28年9月7日(水)午後7時から  
場所:伊達市保健センター  
10月30日(日)伊達市保健センターにて催される「いい歯の日」8020表彰に関する打ち合わせがあった。室歯から仲川副会長、三浦、藤井、森の三理事、伊達胆振西部地区連合協議会から関幹事長、石川副幹事長、黒田総務幹事が出席した。また、伊達市、豊浦町、社管町、洞爺湖町の自治体からも担当者が出席した。  
仲川副会長の挨拶の後、藤井理事より事業概要と実施要領が説明された。各担当者との活発な意見交換や多数の確認事項が話し合われた。  
今年度は、8020表彰の実施と規模を縮小しての開催となるが、8020表彰の被表彰者の掘り起こしは、毎年難しいところがあるので、伊達胆振西部の歯科医院や各自治体の保健センターで何かの折に声掛けをしようなど、各自治体と共にやっていかなければならないことを確認した。  
(森 勝彦 記)

平成28年度 室歯会 医療管理講演会  
日時:平成28年9月10日(土)午後4時から  
場所:室歯会館 斎藤記念講堂  
講師:札幌リール法律事務所 関口和矢 弁護士  
あお葉法律事務所 伊藤絢子 弁護士  
損保ジャパン日本興亜(株)  
北海道火災新種保険全サービス 特命課長 佐藤康彰  
横記講演会が2名の弁護士と損保ジャパンの方を当会に引き行われた。  
昨年、医療現場で起きている歯科医療現場における事故を実際に起こった事例を交えて講演していただき、極めてリアルな話を聴けた。  
「歯科治療の現場で、患者に怒りをぶつけられた際に、何をすべきか。」と題して関口和矢 先生がまず講演された。事前の診療における説明の証拠化、事故発生したら1分刻みの行動記録、事故発生後は早めのパトタッチが大事と話された。我々は歯科医療が専門であって医療事故が起きてしまったら医療保険会社や弁護士にお任せして我々は歯科医療に専念することを心掛けて欲しいということだった。  
「歯科医療と医療事故調査制度」と題して伊藤絢子 先生が講演された。「医療事故調査制度」の解説と、もしも患者が待合室で亡くなられたら?その色々なシチュエーションが変わってくるが、その解説では、やはり初動が肝心。「真摯な対応」の問題点、時系列表、患者が亡くなった後のAIの活用を話された。  
最後に「歯科医療事故への対応策等について(医療事故との相違点)」と題して損保ジャパンの佐藤様が出た2名の弁護士の講演を総括し医療事故において、我々の医療におけるハードとソフトの充実、日頃からの患者とのやり取りをメモに残す事の重要性、早期の損保会社へのパトタッチを熱く語られた。  
講演会参加者は、日常臨床で起こるかもしれない事象を肌で感じ、もしも場合に備えた話を聞いて身の引き締まる思いがあった。また、講演会後に設けられた懇話会には多くの会員の先生方が出席され、講演会では聴けなかったことを質問したり、相談等もされたり、大変活気のある懇話会となった。  
(森 勝彦 記)



# 室蘭 MURORAN

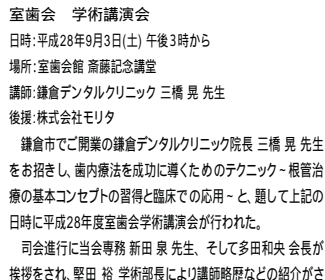
第42回北海道歯科テニスダブルス大会  
日時:平成28年8月28日(日)  
場所:旭川市花咲テニスコート

横記大会が旭川市花咲テニスコートにて晴やかな、行われた。  
室蘭地区からはA級:合田成美・八重樫 裕(札幌のペタン先生)ペア、本田 健・その次男竹志ペア、B級:水野文晴・福田慎之介ペア、福田啓輔・衛いとこペア、松井繁幸・本田 慎 ペア、女子:水野ゆり子・本田美智代ペアが出場した(敬称略)。また、室蘭から山本内匠 先生が応援駆けつけてくれたが、常連の鈴木和久 先生は右肘の調子が悪く、今回は欠場した。結果:A級では合田・八重樫ペアが、B級では水野・福田慎之介ペアが共に予選リーグ2試合とも強豪チームに当たり、残念ながら決勝トーナメントには進めなかった。しかし、その後に行われたコンソレではやはりどちらのペアも全勝し、どちらもコンソレ優勝を果たした!  
本田 健・竹志ペアは予選リーグの2試合を快勝し決勝トーナメントに進んだが、後に優勝する森下・今多ペアに惜敗した。福田啓輔・衛ペアは予選リーグ2試合とも常連の先生方を調子によって、なんと2試合とも6-0で破ったが、決勝トーナメントでは啓輔先生が熱中し過ぎたのか軽い熱中症になり、強豪佐々木・吉田ペアに敗れてしまった。  
錦織 圭 選手の活躍などによりテニス人気が高まるかと思いきや、以前と比べて歯科テニスの出場者はすっかり減り、女子は試合数確保の目的もあり今回は混合ペアと合わせてリーグ戦のみで行う異例のシステムに、対女子ペアに勝利し、女子優勝を飾った。  
松井・本田 慎 ペアは予選リーグで優勝候補の札幌の佐々木・吉田ペアに先にマッチポイントを取られるなどしながらも辛勝した。決勝トーナメントでは札幌のペタン南・小松ペアを破り、再度勝ち上がった佐々木・吉田ペアにまたも厳しい試合となったが勝利し、B級優勝を果たした。  
ここで誤解のないように補足させていたが、御年82歳の松井先生と50歳の私のペアと聞けば優勝の原動力は私と思う方もいらっしゃるかもしれませんが...それは逆に、知っている人は知っているが、松井先生の足を引っ張りつつ私がなんとかプレイしたのが現実で、松井先生はとにかくすごい!老練なテニス、というわけでもないのである。とにかく走り、打つ!鋭いボールが飛んでくる...息が切れたり脚がつかったりしたところは見たこと

がない、ミスも弱気のみはほとんど(全く?)ない、今も全国を転戦し、80歳代の最高位全国5位だが、80歳代でこれほど「動」のテニスを貫く選手はいないであろう。スポーツで頑張っている他の競技の方々にも先生のスポーツパフォーマンスは絶対見せたいと思う次第である。(本田 慎 記)



室歯会 学術講演会  
日時:平成28年9月3日(土)午後3時から  
場所:室歯会館 斎藤記念講堂  
講師:鎌倉デンタルクリニック 三橋 晃 先生  
後援:株式会社モリタ  
鎌倉市で開業の鎌倉デンタルクリニック院長 三橋 晃 先生をお招きし、歯内療法を成功に導くためのテックナック-根管治療の基本コンセプトの習得と臨床での応用-と、題して上記の日時に平成28年度室歯会学術講演会が行われた。  
司会進行に当会専務 新田 泉 先生、そして多田和央 会長が挨拶をされ、堅田 裕 学術部長により講師略歴などの紹介がされた。講演会が始まった。  
歯内療法を成功させるためには、根管洗浄液が根尖に届くようなNi-Tiファイルを用いたクラウンダウンテクニックによる機械的な根管形成、根管内を限りなく科学的に無菌化する根管洗浄と粘薬、緊密な根管充填が必要であると述べられた。また、ラバーダムとの必要性、適切な根管洗浄液と粘薬についても述べられた。  
株式会社モリタの協力によりEMR付エンドモーター「デンタポートOTR」「エンドウェブファイル」を用いたプラスチック模型でのデモや参加者も同機を使った簡単な実習を行いより簡便でスピーディーな根管形成を体感した。(森 勝彦 記)

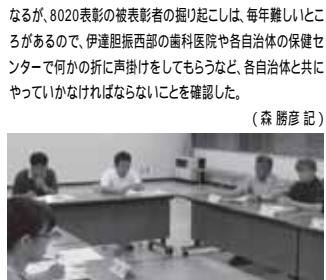


平成28年度 室歯会 学術講演会  
日時:平成28年9月10日(土)午後2時30分から  
場所:室歯会館 斎藤記念講堂  
講師:道歯会 常務理事 井谷秀朗 先生  
道歯会 常務理事の井谷秀朗 先生を当会にお招きし平成28年度学術講習会が行われた。  
今年度改定になり現在進行で用いている保険制度の解釈と注意事項を説明された。平成26年度の指導監査の実施状況に始まり、第1章基本診療料から第2章特掲診療料第1部から第12部の計51ページに及び内容をわかりやすく解説された。  
ポテンシャル除去や在宅診療、T-Fixやエナメルボンドの除去など我々が間違えやすい事例をあげて話された。講習会参加者26名であったが皆理解を深めた。  
(森 勝彦 記)

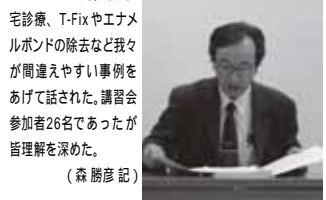


平成28年度 室歯会 医療管理講演会  
日時:平成28年9月10日(土)午後4時から  
場所:室歯会館 斎藤記念講堂  
講師:札幌リール法律事務所 関口和矢 弁護士  
あお葉法律事務所 伊藤絢子 弁護士  
損保ジャパン日本興亜(株)  
北海道火災新種保険全サービス 特命課長 佐藤康彰  
横記講演会が2名の弁護士と損保ジャパンの方を当会に引き行われた。  
昨年、医療現場で起きている歯科医療現場における事故を実際に起こった事例を交えて講演していただき、極めてリアルな話を聴けた。  
「歯科治療の現場で、患者に怒りをぶつけられた際に、何をすべきか。」と題して関口和矢 先生がまず講演された。事前の診療における説明の証拠化、事故発生したら1分刻みの行動記録、事故発生後は早めのパトタッチが大事と話された。我々は歯科医療が専門であって医療事故が起きてしまったら医療保険会社や弁護士にお任せして我々は歯科医療に専念することを心掛けて欲しいということだった。  
「歯科医療と医療事故調査制度」と題して伊藤絢子 先生が講演された。「医療事故調査制度」の解説と、もしも患者が待合室で亡くなられたら?その色々なシチュエーションが変わってくるが、その解説では、やはり初動が肝心。「真摯な対応」の問題点、時系列表、患者が亡くなった後のAIの活用を話された。  
最後に「歯科医療事故への対応策等について(医療事故との相違点)」と題して損保ジャパンの佐藤様が出た2名の弁護士の講演を総括し医療事故において、我々の医療におけるハードとソフトの充実、日頃からの患者とのやり取りをメモに残す事の重要性、早期の損保会社へのパトタッチを熱く語られた。  
講演会参加者は、日常臨床で起こるかもしれない事象を肌で感じ、もしも場合に備えた話を聞いて身の引き締まる思いがあった。また、講演会後に設けられた懇話会には多くの会員の先生方が出席され、講演会では聴けなかったことを質問したり、相談等もされたり、大変活気のある懇話会となった。  
(森 勝彦 記)

平成28年度 室歯会 学術講習会  
日時:平成28年10月1日(土)午後2時から午後5時まで  
場所:新ひだか町静内ホテルローレル  
講師:「高齢化社会の総義歯をどう考えていくか」  
講師:旭川市開業 小倉歯科医院 小倉 一也 先生  
内容:インプラント治療が普及するなか最近増えているのが「インプラント難民」である。  
インプラント治療後に転動・引越し、あるいは担当Drが死亡した場合に埋入されているインプラントが特定しないと受け入れない患者さんが困っていらっしゃる現状を話さ



平成28年度 室歯会 学術講習会  
日時:平成28年9月28日(水)  
場所:美唄ホテルスエヒロ  
「Digital Dentistry の進化」最新のマテリアルとシミュレーションソフトについてのテーマで講師に和田精密歯研株式会社取締役、舘浦正機 様をお招きし開催した。  
今回は技工所から講師を招くという美唄歯科医師会では初の試みで、スライドや動画の実際の材料や補綴物を交えつつもとは違った技工サイドでの興味深い話が聴けた。  
最新のデジタル技術について多少なりとも知識があるつも

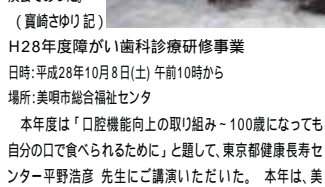


# 美唄 BIBAI

平成28年度 学術講習会  
日時:平成28年9月28日(水)  
場所:美唄ホテルスエヒロ

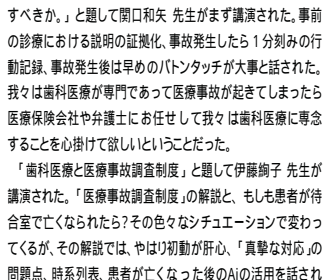
りてはいたが実際の工程等を動画で見せていただいたりして、精度の凄さを改めて認識できた。今後の補綴治療の選択に大いに参考になる講演会であった。  
(貫崎さゆり 記)  
H28年度障がい歯科診療研修事業  
日時:平成28年10月8日(土)午前10時から  
場所:美唄市総合福祉センター  
本年度は「口腔機能向上の取り組み-100歳になっても自分の口で食べられるために」と題して、東京都健康長寿センター 平野浩彦 先生にご講演いただいた。 本年は、美

唄市多(他)職種連携、ヒバネット第10回研修会と共催の形で行われた。  
寝たきり(老人)等の在宅での歯科診療を円滑に行うための研修が、対象者の把握等の関連から地域包括支援センターとの連携を密にし、国政の「病院から在宅へ」の大きな流れのなかでより多くの関連職種との連携が必要のために、今回は多くの方々の参加を得るべく共催の形をとり、64名の出席をみた。  
咬合機能回復や咀嚼、嚥下のみならず、より大きな視点において介護予防として、オーラルフレイル防止の重要性をわかりやすくご説明いただいた。オーラルフレイルについては日歯8020TV等わかりやすい動画等の提供による啓発が望まれる。  
(小森英世 記)



平成28年度 室歯会 学術講習会  
日時:平成28年9月28日(水)  
場所:美唄ホテルスエヒロ  
「Digital Dentistry の進化」最新のマテリアルとシミュレーションソフトについてのテーマで講師に和田精密歯研株式会社取締役、舘浦正機 様をお招きし開催した。  
今回は技工所から講師を招くという美唄歯科医師会では初の試みで、スライドや動画の実際の材料や補綴物を交えつつもとは違った技工サイドでの興味深い話が聴けた。  
最新のデジタル技術について多少なりとも知識があるつも

りてはいたが実際の工程等を動画で見せていただいたりして、精度の凄さを改めて認識できた。今後の補綴治療の選択に大いに参考になる講演会であった。  
(貫崎さゆり 記)  
H28年度障がい歯科診療研修事業  
日時:平成28年10月8日(土)午前10時から  
場所:美唄市総合福祉センター  
本年度は「口腔機能向上の取り組み-100歳になっても自分の口で食べられるために」と題して、東京都健康長寿センター 平野浩彦 先生にご講演いただいた。 本年は、美



平成28年度 室歯会 学術講習会  
日時:平成28年9月28日(水)  
場所:美唄ホテルスエヒロ  
「Digital Dentistry の進化」最新のマテリアルとシミュレーションソフトについてのテーマで講師に和田精密歯研株式会社取締役、舘浦正機 様をお招きし開催した。  
今回は技工所から講師を招くという美唄歯科医師会では初の試みで、スライドや動画の実際の材料や補綴物を交えつつもとは違った技工サイドでの興味深い話が聴けた。  
最新のデジタル技術について多少なりとも知識があるつも



平成28年度 室歯会 学術講習会  
日時:平成28年9月28日(水)  
場所:美唄ホテルスエヒロ  
「Digital Dentistry の進化」最新のマテリアルとシミュレーションソフトについてのテーマで講師に和田精密歯研株式会社取締役、舘浦正機 様をお招きし開催した。  
今回は技工所から講師を招くという美唄歯科医師会では初の試みで、スライドや動画の実際の材料や補綴物を交えつつもとは違った技工サイドでの興味深い話が聴けた。  
最新のデジタル技術について多少なりとも知識があるつも

